

教科名		科目名: (必) 必選・自選		単位 数	単位 3
保健体育		体育			
使用教科書		対 象		1学年	
科目の目標		各運動の合理的実践。運動技能を高める。楽しさや喜びを味わう。体力の向上・協力・責任等の態度を育て継続的に運動ができるようにする。		担当者 須賀・青木・古里・小松崎・高安	
学習内容		時間配当		教 材 等	
授業の内容と主な教材	一学期	オリエンテーション 体づくり運動 体育理論(スポーツテスト含む) 体育祭種目練習 陸上…走運動・跳躍運動・投運動 水泳…水慣れ・クロール・平泳ぎ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム		球技…技能の段階に応じて作戦を立てて勝敗を競う過程や結果に楽しさや喜びを味わう。 陸上…自己の記録を向上するための各種の技能を高め、記録の向上や競争の楽しさを味わう。 柔道…単に技の競い合いだけでなく、礼儀、敢闘、公正不屈遵法などを重んじた学習	計36
	二学期	水泳…クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム ソフトボール…キャッチボール・ゲーム 卓球…サーブ・カット・ラリー・ゲーム バレーボール…個人技能・集団技能の学習・ゲーム バスケットボール…ドリブル・パス・シュート・ゲーム 柔道…基本動作・対人技能 ダンス…動きづくり・発表		ダンス…テーマにそって自分の感情や考え方を身体表現として創造。みんなで楽しく踊ったりして交流し、発表することができるようにする。 水泳…姿勢づくり・個人メドレーができるようになること目的に技能を身に付ける。	計39
	三学期	体づくり運動 陸上…持久走(ペース走・タイムトライアル) サッカー…ドリブル・パス・シュート・ゲーム フットサル…ドリブル・パス・シュート・ゲーム バスケットボール…ドリブル・パス・シュート・ゲーム 体育理論		〈教材〉 各種目器具・用具	計30
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席・見学をせず、積極的に授業に参加しているか。 ・運動をできる服装・用具などを準備しているか。 ・授業を理解し、技能の習得など努力しているか。 ・仲間と協力し、自己の係や役割をきちんと果たすことができるか。 ・ルールを理解し、公正な態度で活動できるか。 ・安全の確保の仕方について理解し、留意しながら活動できるか。 ・学習により十分な運動技能の向上が見られるか。 ・練習で得た技能を積極的にゲーム等に生かそうとしているか。 ・技能の習得、ルールの理解は十分か。 ・オンライン授業やTeamsの課題に、積極的に取り組むことができるか。 				

教科名		科目名: (必)・必選・自選 保健体育	科目名: (必)・必選・自選	単位数	単位
			保健		1
使用教科書		大修館書店 最新保健体育	対 象	1学年	
科目の目標		個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め自らの健康を適切に管理、改善していく資質や能力を育てる。	担当者	古里・小松崎・須賀	
学習内容			時間配当	教材等	
授業の内容と主な教材	一学期	オリエンテーション 健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり 生活習慣病とその予防 食事と健康			生涯を通じる健康 ビデオ ICTネットワーク Teams 現代社会と健康
	二学期	運動・休養と健康 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 感染症とその予防 性感染症・エイズとその予防 欲求と適応規制 心身の相関とストレス		計13	現代社会と健康 ビデオ ICTネットワーク Teams
	三学期	心の健康のために 交通事故の現状と要因 交通事故を防ぐために 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法の原理とおこない方		計14	現代社会と健康 ビデオ ICTネットワーク Teams
				計8	
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解の観点から評価する。 ・学習に必要な情報を検索・抽出し、効果的に活用することができたか。 ・授業の観察・ノート提出・発表などを通じて評価する。 ・学習ファイル・ノートを活用し、毎時間の学習をまとめることができたか。 ・学習したことを元に、適切な行動を選択することができたか。 ・オンライン授業やTeamsの課題に、積極的に取り組むことができたか。 				

教科名		科目名 (必) 必選・自選		単位数	単位
保健体育		体育		3	
使用教科書		対 象		2学年	
科目の目標		各 種 運 動 の 実 践 。 運 動 技 能 を 高 め る 。 楽 し さ や 喜 び を 味 わ う 。 体 力 の 向 上 努 力 ・ 責 任 等 の 態 度 を 育 て 継 続 的 に 運 動 が で き る よ う に す る 。		担当者 小松崎・高安・鮎川・青木	
学 習 内 容			時 間 配 当	教 材 等	
授 業 の 内 容 と 主 な 教 材	一 学 期	オリエンテーション 体づくり運動 体育理論(スポーツテスト含む) 体育祭種目練習 陸上…走運動・跳躍運動・投運動 水泳…水慣れ・クロール・平泳ぎ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム	計36	球技…技能の段階に応じて作戦を立てて勝敗を競う過程や結果に楽しさや喜びを味わう。 陸上…自己の記録を向上するための各種の技能を高め、記録の向上や競争の楽しさを味わう。 柔道…単に技の競い合いだけでなく、礼儀、敢闘、公正不屈遵法などを重んじた学習。	
	二 学 期	水泳…クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム ソフトボール…キャッチボール・ゲーム 卓球…サーブ・カット・ラリー・ゲーム バレーボール…個人技能・集団技能の学習・ゲーム バスケットボール…ドリブル・パス・シュート・ゲーム 柔道…基本動作・対人技能 ダンス…動きづくり・発表		ダンス…テーマにそって自分の感情や考え方を身体表現として創造。みんなで楽しく踊ったりして交流し、発表することができるようにする。 水泳…姿勢づくり・個人メドレーができるようになること目的に技能を身に付ける。	
	三 学 期	体づくり運動 陸上…持久走(ペース走・タイムトライアル) サッカー…ドリブル・パス・シュート・ゲーム フットサル…ドリブル・パス・シュート・ゲーム バスケットボール…ドリブル・パス・シュート・ゲーム 体育理論	計30	〈教材〉 各種目器具・用具	
評 価 の ポ イ ン ト	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席・見学をせず、積極的に授業に参加しているか。 ・運動をできる服装・用具などを準備しているか。 ・授業を理解し、技能の習得など努力しているか。 ・仲間と協力し、自己の係や役割をきちんと果たすことができたか。 ・ルールを理解し、公正な態度で活動できたか。 ・安全の確保の仕方について理解し、留意しながら活動できたか。 ・学習により十分な運動技能の向上が見られるか。 ・練習で得た技能を積極的にゲーム等に生かそうとしているか。 ・技能の習得、ルールの理解は十分か。 ・オンライン授業やTeamsの課題に、積極的に取り組むことができたか。 				

教科名		科目名: <u>必</u> ・必選・自選		単位数	単位
保健体育		保健		1	
使用教科書	大修館書店 最新保健体育		対 象	2学年	
科目の目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め自らの健康を適切に管理、改善していく資質や能力を育てる。		担当者	青木・鮎川・高安	
学習内容			時間配当	教材等	
授業の内容と主な教材	一学期	オリエンテーション 思春期と健康 性への関心・欲求と性行動 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶 結婚生活と健康 中高年期と健康			生涯を通じる健康 ビデオ ICTネットワーク Teams
	二学期	医薬品とその活用 医療サービスとその活用 保健サービスとその活用 さまざまな保健活動や対策 大気汚染と健康 水質汚濁、土壌汚染と健康 環境汚染を防ぐ取り組み ごみの処理と上下水道の整備		計13	現代社会と健康 ビデオ ICTネットワーク 訓練用人形 Teams
	三学期	食品の安全を守る活動 働くことと健康 働く人の健康づくり 医療サービスとその活用 環境汚染を防ぐ取り組み ごみの処理と上下水道の整備 食品の安全を守る活動		計14	生涯を通じる健康 社会生活と健康 ビデオ 情報ネットワーク ICTネットワーク Teams
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲・態度、思考・判断、知識・理解の観点から評価する。 ・学習に必要な情報を検索・抽出し、効果的に活用することができたか。 ・授業の観察・ノート提出・発表などを通じて評価する。 ・学習ファイル・ノートを活用し、毎時間の学習のまとめができたか。 ・学習したことを元に、適切な行動を選択することができたか。 ・オンライン授業やTeamsの課題に、積極的に取り組むことができたか。 				
				計8	

教科名		科目名: <u>必</u> ・必選・自選		単位 数	単位 2
保健体育		体育			
使用教科書		対 象		3学年	
科目の目標		各種運動の実践。運動技能を高める。楽しさや喜びを味わう。体力の向上努力・責任等の態度を育て継続的に運動ができるようにする。		担当者 古里・鮎川・高安・青木・須賀	
学習内容		時間配当		教 材 等	
授業の内容と主な教材	一学期	オリエンテーション 体づくり運動 体育理論(スポーツテスト含む) 体育祭種目練習 陸上…走運動・跳躍運動・投運動 水泳…水慣れ・クロール・平泳ぎ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム		計24	球技…技能の段階に応じて作戦を立てて勝敗を競う過程や結果に楽しさや喜びを味わう。 陸上…自己の記録を向上するための各種の技能を高め、記録の向上や競争の楽しさを味わう。 柔道…単に技の競い合いだけでなく、礼儀、敢闘、公正不屈遵法などを重んじた学習。
	二学期	水泳…クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ バドミントン…ショット・サーブ・ゲーム ソフトボール…キャッチボール・ゲーム テニス…ストローク・ボレー・サーブ・ゲーム バスケットボール…動きづくり・体づくり運動 卓球…サーブ・ゲーム サッカー…ドリブル・パス・シュート・ゲーム			計26
	三学期	テニス…ストローク・ボレー・サーブ・ゲーム バスケットボール…動きづくり・体づくり運動 卓球…サーブ・ゲーム サッカー…ドリブル・パス・シュート・ゲーム 体づくり運動 体育理論		計12	<教材> 各種目器具・用具
評価のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席・見学をせず、積極的に授業に参加しているか。 ・運動をできる服装・用具などを準備しているか。 ・授業を理解し、技能の習得など努力しているか。 ・仲間と協力し、自己の係や役割をきちんと果たすことができたか。 ・ルールを理解し、公正な態度で活動できたか。 ・安全の確保の仕方について理解し、留意しながら活動できたか。 ・学習により十分な運動技能の向上が見られるか。 ・練習で得た技能を積極的にゲーム等に生かそうとしているか。 ・技能の習得、ルールの理解は十分か。 ・オンライン授業やTeamsの課題に、積極的に取り組むことができたか。 				